

2023 年 1 月 19 日

## ほしぞらサロン 2022 年 12 月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2022 年 12 月 24 日(土) 18:00～21:00

場 所： 小和室

参加者： 高尾, 永井, 濱島, 町田\*, 宮田

(50 音順、敬称略)

職 員： 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 10 名

\* リモート(Microsoft Teams, Zoom)参加者

ほしぞらサロン前にクリスマス会を行いました。

### 1. 来年の観望会(ほしぞらウォッチング)について

これまでのサロンで、来年の観望会の日程候補を話し合った。初回の日程のみ決まっていて、既に広報をしている。

=====年間のほしぞらウォッチング候補=====

3 月 11 日(土)「すばる・火星」19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

---

4 月 29 日(土・祝)「月と金星」19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

---

6 月 17 日(土)「太陽」

17:00～18:00 太陽の観察

18:15～18:45 プラネタリウムでの解説

※ 雨天時は太陽観察を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

---

8 月 19 日(土)「夏の星空」

19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

---

9 月 30 日(土)「お月見」

20:00～21:00 月の観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

---

11月4日(土)「木星・土星」 19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

=====  
前回のサロンの際に、主に夏休み期間に実施するウォッチングについて話し合いを行った。

小野田： ヘルクレス座の M13[球状星団]やこと座のリング状星雲[惑星状星雲]、はくちょう座のアルビレオ[二重星]といった見どころの天体がある。しかし、天頂付近に見えるため、屈折望遠鏡ではなく反射望遠鏡を用いた方がよい。

角田： 所有している反射望遠鏡の鏡の部分のメッキが剥がれてしまっているため、これまでの観望会で使用していなかった。経年劣化により、今回新たな反射望遠鏡を購入した。口径は 15cm で、焦点距離は 750mm、F 値は 5 のため、視野が広い。星雲や星団が見やすい。

高尾： アイピースはどうか。

角田： 28mm のアイピースなので、倍率が約 27 倍である。数年泊まりがけの合宿を開催できていないため、ガチャガチャでの売上金を活用した。

宮田： まさに、3 月のウォッチングのときに、反射望遠鏡を用いてすばるを観望できそうだ。事前に反射望遠鏡の組み立て方を練習する機会を設けたい。

→年間のウォッチングの日程は、初回の観望会までに決める予定。

## 2. 流星の観望会について

前回の話し合いで、ふたご座流星群の観望会を内輪で行ってみたいかと提案があった。しかし、厳しい寒さの中で行うよりも暖かい時期(8 月のペルセウス座流星群等)に実施する方が適切ではないかという意見があり、中止となった。

## 3. 2 月以降の活動について

- ★ 2 月 11 日(土・祝) ほしぞら友の会(9:30～10:45 地球について)
- ★ 2 月 25 日(土) ほしぞらサロン(18:00～22:00)
- ★ 3 月 11 日(土) ほしぞら友の会(9:30～10:45 星の一生について)  
ほしぞらウォッチング「すばる・火星」(19:30～21:00)
- ★ 3 月 25 日(土) ほしぞらサロン(18:00～22:00)
- ★ 4 月 8 日(土) ほしぞら友の会(9:30～10:45 オリエンテーション・春の星座)
- ★ 4 月 22 日(土) ほしぞらサロン(18:00～22:00)
- ★ 4 月 29 日(土・祝) ほしぞらウォッチング「上弦の月と金星」(19:30～21:00)

次回のほしぞらサロンは、2023 年 1 月 28 日(土)です。